

令和元年度政務活動報告書

会派名 **自由民主党**
代表者名 **斎藤範夫**



政務活動テーマ	活動内容
市政推進のための調査研究	仙台市を取り巻く状況は少子高齢化の急速な進展とともに目前に迫った人口減少の時代に加え、新型コロナウィルス感染予防策をはじめとする道の感染症予防対策、自然災害の発生など、大変厳しく困難な時代にあります。しかし、仙台の未来にわたる持続的な発展の実現とともに、市民1人ひとりが「誇り」と「幸せ」を実感できるまちづくりを目指し、私ども自由民主党は重点課題として以下の項目を掲げ調査研究を行いました。
■地域経済の活性化と経済政策の更なる推進	<p>市民の生活や福祉、まちの魅力と活力の向上を支えるための基盤づくりと地場産業・中小企業の活性化や企業促進、交流人口の拡大、都市型農業づくりなど、地域経済政策を加速させ、力強い雇用と消費を実現する為、以下の調査研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none">○産学官連携等による地場産業・ものづくり産業の支援についての調査・研究○市内大学連携による地域づくりと活性化対策に関する調査研究○次世代放射光施設の整備促進にかかる調査・研究○国家戦略特区や最先端のイノベーションを活用した競争力強化についての調査・研究○JR仙台駅や仙台空港、仙台港の更なる機能の強化・拡充に関する調査研究。○魅力と賑わいにあふれる商店街づくりと、定禅寺、仙台駅前の再開発をはじめとする中心部の再生についての調査・研究

政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>■市民の安全・安心の確立を目指す 施策の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○仙台の魅力発信と東北の交流人口の更なる拡大、仙台、山形、福島をはじめとする他都市との連携についての調査・研究 ○東北観光復興対策交付金等をはじめとした期間延長や財政のあり方の調査研究 ○国際級会議(学会)の誘致促進についての調査研究 ○付加価値の高い都市型農業づくりや後継者育成等についての調査研究 ○東京オリンピック・パラリンピック等の関連事業、協力体制等の誘致に関する調査研究 自然災害や犯罪などの様々な脅威から市民の生命と財産、生活を守るとともに防災・減災に戦略的に取組み、自然災害や犯罪などの様々な脅威から市民の生命と財産、生活を守ることも防災・減災に戦略的に取り組み、新型コロナウィルス感染予防をはじめとする公衆衛生対策、防犯対策や交通安全、空き家対策等に対する以下の調査を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ○専門家をはじめ知見を有する方から、ヒアリング調査や感染症対策の研究 ○台風等をはじめとする災害時の応急仮設等への対応など、関連する法整備の推進に関連した調査研究 ○東日本大震災の被災者への支援と復興の完遂についての調査研究 ○災害時における情報連絡体制の強化に関する調査研究 ○大震災の経験の未来への伝承と防災環境都市の構築と発信についての調査研究 ○復興事業の進捗に対応した国からの財源措置等の調査研究 ○消防団の充実強化に関する調査研究 ○防犯、交通安全、空き家対策など市民の安全・安心の充実についての調査研究 ○改正された災害救助法等の確実な実施や対応に関する調査研究

政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>■全世代型の社会保障の充実</p>	<p>少子高齢化が進む中、「子育て」と「介護」の問題に対し、良好な子育て環境づくりを進め、高齢者福祉の充実にも取り組むなど、「全世代型社会保障」を実現し、国が進める幼児教育の無償化に伴い、未就学児の健やかな学びと、安心して子育てできる環境の整備も対する以下の調査研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○待機児童解消に向けた幼保連携による保育の受皿の環境整備拡充についての調査研究 ○待遇改善による人材不足や質の確保の取り組みを図り、幼児教育の充実促進についての調査研究 ○児童センター職員の待遇改善や充実など地域子育て支援の強化についての調査研究 ○学習・生活サポートや、子供食堂等、子どもの貧困対策の推進についての調査研究 ○介護サービス基盤の整備と地域包括ケアを推し進め、地域での支え合いの充実についての調査研究 ○障害者の生活を支援する体制づくりと障害理解の促進についての調査研究 ○医療や救急体制の充実など市民の健康を守る体制づくりについての調査研究
<p>■確かな教育の確立と次世代育成策の推進</p>	<p>子どもたちがたくましく生き抜く力を育むとともに学力向上に向けた取組みといじめ問題への対応、特別支援教育などの教育を取り巻く諸課題に対する以下の調査研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子供・子育て支援の新制度である認定こども園当の有効な活用と事業者との連携に関する調査研究 ○教職員定数をはじめ、指導手法や指導体制の充実など学校向上策の推進についての調査研究 ○さらなる少人数学級の拡大推進についての調査研究 ○幼保小連携の促進による未就学児接続への取り組みについての調査研究

政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>■未来に向けて魅力ある街、まち 都市づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○学校施設やICTなど良好な教育環境づくりについての調査研究 ○いじめ問題の根絶に向けた取り組みの強化についての調査研究 ○特別支援教育(学級)の推進や不登校対策の充実についての調査研究 ○社会教育施設の機能強化など障害學習の充実についての調査研究 仙台市が未来に向け、地域が持つ力を最大限に發揮することのできる環境づくり「杜の都」の環境や文化、都市インフラの充実に対する以下の調査研究を行った。 ○「杜の都」の環境保全と縁あふれるまちづくりの推進についての調査研究 ○市有施設の長寿命化計画を進める為の維持管理等に関する調査研究 ○伊達文化を活かした都市の魅力づくりについての調査研究 ○きめ細やかな地域づくりの取り組みへの支援強化についての調査研究 ○道路や交通、下水道、橋梁、無電柱化など市民生活を支える都市インフラの老朽化対策と充実についての調査研究 ○市民の目線を取り入れた本庁舎並びに議会棟の建て替えに向けての調査研究 ○文化の振興、拠点となる音楽ホールの早期建設についての調査研究 ○温室効果ガス削減に向けた環境保全の推進とリサイクル等の資源化対策の調査研究 ○人口減少地域に対応した公共交通網整備に関する調査研究

政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>■責任ある財政運営と財政基盤の確立</p>	<p>持続的に市政の課題に対応し、責任ある財政運営と強固な財政基盤の確立に向けた税収増につながる長期ビジョン事業等への予算配分や、国に対しても、財源確保に努め、国からの税源移譲や課税自主権の強化などに対する以下の調査研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地方交付税等の財源確保に向けた国への働きかけと関連した調査研究 ○事業の厳選化や民間活力の活用などを通じた財政健全化についての調査研究 ○徴収体制の強化による市税、国民健康保険料等の収納率向上についての調査研究 ○公共施設マネジメントや市有建築物の長寿命化等の推進についての調査研究 ○地方分権や大都市の財政需要等に対応した税源移譲の推進 ○健全な財政運営を進める為の関連した条例策定に向けた調査研究 ○国庫補助金等による重点的な財源支援に関する調査研究

※この報告書は収支報告書に添付してください。

令和元年度 政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 斎藤 範夫



政務活動テーマ	活動内容
I 震災関連	<ul style="list-style-type: none">○地域防災計画について調査・研究。○避難所運営マニュアルについて調査・研究。○津波被災地の復興について調査・研究。○津波防災対策について調査・研究。○被災者支援のあり方について調査・研究。○農業の再生について調査・研究。○生活再建支援について調査・研究。○食糧等の備蓄について調査・研究。○災害対応法制と自治体権限について調査・研究。○メモリアル拠点施設について調査・研究。○心の復興について調査・研究。○災害危険区域の利活用について調査・研究。
II その他	<ul style="list-style-type: none">○行政改革について調査・研究。○財政運営について調査・研究。○議会改革について調査・研究。○大都市制度について調査・研究。○空き家問題について調査・研究。○働き方改革について調査・研究。○公民連携と共創について調査・研究。○待機児童対策について調査・研究。○認知症対策について調査・研究。○介護保険について調査・研究。○都市間連携について調査・研究。○プロスポーツへの支援について調査・研究。○高齢者の住まいづくりについて調査・研究。○道路照明灯問題について調査・研究。

政務活動テーマ	活動内容
	<ul style="list-style-type: none"> ○泉中央地区のまちづくりについて調査・研究。 ○新交通システムについて調査・研究。 ○学力の育成について調査・研究。 ○生活困窮者自立支援について調査・研究。 ○子どもの貧困対策について調査・研究。 ○街路樹問題について調査・研究。 ○健康寿命の延伸について調査・研究。 ○若者参画について調査・研究。 ○地方創生について調査・研究。 ○いじめ問題について調査・研究。 ○豪雨災害への対応について調査・研究。 ○防災訓練のあり方について調査・研究。 ○観光振興と宿泊税について調査・研究。 ○ガス事業の民営化について調査・研究。 ○コンパクトシティと都市計画について調査・研究。 ○国際姉妹都市交流について調査・研究。 ○大学との連携について調査・研究。 ○自治体土地政策について調査・研究。 ○動物の愛護・管理について調査・研究。 ○A Iと自治体業務について調査・研究。 ○仙台城大手門の再建について調査・研究。 ○食の安全・安心について調査・研究。 ○自治体施設の有効活用について調査・研究。 ○まちづくりの評価手法について調査・研究。 ○音楽ホールについて調査・研究。 ○水道事業のコンセッション方式について調査・研究。 ○健康格差とゼロ次予防について調査・研究。 ○新型コロナウイルス感染症対策について調査・研究。

令和元年度政務活動報告書

所属会派名 自由民主党
議員名 橋本啓一 

仙台市を取り巻く、少子高齢化・人口減少の進展という大変厳しい状況にあって、民間と行政が力を合わせ新しい発想で経済をはじめ福祉、教育、そしてまちづくりなど、持続的な発展を実現する責務があります。又、新型コロナウィルス感染症の拡大防止に向けて、市民生活をしっかりと守る取り組みを強力に推し進めることが急務です。

決意と覚悟を持ち、市民一人ひとりの声に対応した市政運営を実行する為に、下記の各般にわたる調査研究を行った。

政務活動テーマ	活動内容
◆新型コロナウィルス感染症対策	
○適切・迅速な情報発信について	政府の決定だけに頼らない、先を見据えた具体的方針や支援策の発信について、意見交換を個なった。又、具体的かつ多くの情報開示の在り方について聴取を行った。
○医療・福祉の施策について	コールセンターの対応拡充、#7119電話相談体制、PCR検査の拡充、発熱外来の設置、医療品不足への対応等について、各都市の取り組み状況等を調査した。又、軽症者（自宅待機者）のマニュアル作成や、自粛期間中の健康維持について聴取を行った。
○経済・雇用支援について	サービス業や飲食業への支援、地元中小企業への対応、テレワーク導入の為の助成制度、支援制度の適切な情報発信等について、調査を行った。
○教育、保育への支援について	AI型教材の導入をはじめとして温頼教育の推進、自動クラブにおける人材の確保、在宅児童の勉強のあり方、保育所、幼稚園等への支援のあり方について聴取・調査を行った
◆市民生活の安全・安心の推進	
○地域コミュニティづくりと活性化対策について	高齢化が進展する町内会組織に対して、世代間の連携と交流を促進し、地域の課題解決に向けた取組みを行うとともに、NPOや民間団体、PTA団体等、の持つノウハウや経験を地域活動に結び付けるネットワークづくりの取り組みについて調査を進めた。

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
○区役所のサービス向上の取組みについて	各区の独自性を活かし、各区役所間の競争性を導入した格付けを行う等、更なる市民サービス向上の調査を行った。 又、ワンストップ窓口をはじめ、市民にわかりやすい窓口業務の在り方の研究、調査を行った。
○消防団、交通指導隊の機能強化と支援について	消防団、交通指導隊への理解向上や、団体の充足率アップに向けた、取り組みと小中学校のPTAや子供会育成会、オヤジの会といった関係団体との交流連携・ネットワークづくりの構築についての取り組みの調査・研究を行った。
○地域の防犯・防災とその強化について	町内会をはじめ、体育振興会、子供会育成会、商店会、オヤジの会等が横の連携と情報の共有を図り、その活動を補完し合うことにより、一体的な安全・安心につなげる体制づくりの調査・研究を行った。
○更なる投票率アップと適正な選挙事務改善について	18歳からの投票に対応した若年層の投票率アップ対策と各種の取り組み、そして選挙事務のミス、トラブルの発生防止に向けた研究・調査を行った。
○自助・共助の仕組みづくりについて	中高生も含めた多くの地域防災リーダーを育成するなど、地震や豪雨等のあらゆる自然災害に備えた自主防災組織の体制強化について意見交換、調査研究を行った。又、女性の視点を踏まえた防災の対策づくりの調査を行うとともに、民間事業者と連携した帰宅困難者対策の更なる充実についても調査を進めた。
◆社会保障充実の推進	
○地域福祉の強化について	介護保険事業計画のもと、民間事業者との意見交換を行い、介護報酬や人材確保等の支援のあり方等について、調査を行った。又、地域包括ケアシステム構築に対応した包括支援センターの更なる機能強化策について調査研究を行った。
○地域医療の充実について	市内における二次・三次救急の適正な配置バランスの検討や、地域のかかりつけ医との連携強化による課題解消の取組みについて調査を行った。又、市立病院におけるガン対策や総合的なうつ対策と、精神科医療や小児救急医療と夜間こども救急診療所の体制・整備について、調査研究を進めた。

※ この報告書は收支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活動内容
○障害者の就労支援について	障害者への資格取得支援や情報提供、民間事業者とのマッチング等、各種支援の効果的なあり方について調査・研究を行った。
○介護サービスの充実について	介護報酬に左右されない介護サービス基盤の整備に向けた体制づくりと事業者との連携強化について意見交換と調査を行った。又、認知症対策など介護予防事業や生きがいづくり、健康づくりの事業の拡充を進める為の調査を進めた。
◆確かな教育体制と次世代育成の推進	
○地域における子育て支援について	児童センターと小学校における放課後子供教室のあり方、そして、地域資源（人材）を活かした子育てのバックアップを図る取組みの調査研究を行った。又、待機児童対策として、幼稚園から認定こども園のスムーズな移行や延長保育、休日夜間保育の充実や保育所の拡充に伴う、人材と質の確保のための待遇改善、又、認定こども園への移行に向けた環境、整備に関連し、地域の民間事業者へのヒアリング等の情報収集を行った。
○子どもの貧困対策について	関係団体より経済的困窮家庭に育つ子供の経済的支援やその支援に取組む民間団体、必要とされる支援等について調査・研究を進めた。
○学習・生活サポートを実施している民間ボランティアについて	又、学習・生活サポートを実施している民間ボランティアについての情報収集や取組みについても意見聴取と調査を行った。
○教育環境の整備について	少人数学級の推進をはじめ、いじめ問題の対策強化と特別支援教育の充実、不登校対策について意見聴取・調査を行うとともに、未就学児に対する幼児教育の充実に関する調査研究、学校支援地域本部の対象校拡大と不登校対策に関連したスクールソーシャルワーカーの増員等の強化について研究調査を行った。更に、ICTを活用した教育環境づくりについても調査を行った。
○いじめ対策について	いじめ対策専任教諭の活用方法の再検証、フリースクール等の取組みや特別支援コーディネーターの適正配置、又、特別支援教育の更なる推進に関する調査研究を進めた。

※ この報告書は收支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活動内容
◆地域経済の活性化の推進 ○中小企業の体力強化について	中小企業の抱える課題やそのニーズに対する支援のあり方、産業振興事業団等との積極的な連携について、意見交換会を行うなど検証と調査を行った。
○農業施策の振興等について	高齢化の進行に伴う農地の耕作放棄地の対策や後継者不足に対応した人材育成や農地の集約、市民農園への転用など、課題解消に向けた調査研究を進め、意見交換会を行った。
○賑わいと活力のある経済の活性化について	国家戦略特区の活用や、在仙大学間の連携、都市の競争力強化策や定禅寺通りと仙台駅前の再開発を踏まえた市中心部の活性化について（地下街の検討等）調査研究を進め、交流人口拡大等についての意見聴取、調査を行った。
○広域連携と観光交流拡大について	広域的連携強化と仙台空港、仙台港の積極的活用によるインバウンド、アウトバウンドの一体的な推進について意見交換、調査研究を行った。
○若者への就労支援について	若者へのキャリアカウンセリングを行う「若者サポートステーション」の利用促進や若者への情報提供などを行うジョブソーターの強化を進める為の調査研究を行った。
○深刻化する介護福祉分野での人手不足対策について	即戦力となる外国人の受け入れを期待する福祉関連団体からの意見を聴取するとともに、外国人研修生のあり方や取組みについて調査を行った
◆未来への魅力あるまちづくり ○公共交通の利便性向上と利用促進について	市中心部の渋滞解消を見据え、地域ごとに異なる課題のあらい出しと効果的なバス、地下鉄の連携等やIC乗車券イクスカ等を活用した活性化策について調査、研究を進めた。又、タクシー事業者等が取り組む地域循環バスの有効性の検証や活用について、調査研究を行った。
○道路、橋梁、トンネル、公園等の長寿命化対策について	老朽化が進む各種施設の有効な維持管理のあり方について研究、調査を行った。又、長寿命化対策強化の為に財政的強化策としてネーミングライツ等の民間活動の有効性の検討と導入の意見聴取を行った。

※ この報告書は收支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活動内容
○市郊外部のまちづくりと空き家対策について	進行する人口減少と高齢化対策としてリバースモーニングや空き家の有効活用と管理の為の民間業界団体との意見交換会実施や行政との連携協力のありかたについて調査研究を進めた。
○文化施設の充実について	文化振興の拠点となる音楽ホールの県との関連や早期建設に向けた先進地の取組み事例等の調査研究を行った。
○都市計画道路の見直し後の整備について	関係する既存道路の早期の整備や廃止となった先行取得用地の有効活用等について調査研究を行った。
○街路樹の適正な管理について	市内各所に見られる根上りの対策強化と老化した街路樹の更新のあり方等、安全向上に向けての取組みについて調査研究を進めた。
○市街化調整基について	市街化調整区域内における違反状況の調査を行うとともに、地域の状況に応じた支援のあり方について聴取を行った
○空き家対策について	空き家対策への取り組み状況を調査するとともに、固定資産税や都市計画税の課税の取り組み、市民への情報発信策について聴取を行った。
◆健全な財政運営と財政基盤、そして行政改革	
○責任ある財政運営について	国からの税源移譲や課税自主権の強化をはじめ、本市の財政状況を見極め、事業の源泉化や民間活力の活用を通じた財政健全化に向けた調査研究を行った。
○行財政改革の一層の推進と市議会の活性化について	公務の民間委託の更なる推進と市役所体質の改革、コンプライアンス遵守の徹底を行う為の意見交換、各区役所の土、日開放や平日の窓口業務の時間延長等の検討についても調査研究を進めた。又、公共施設マネジメントや市有建築物の長寿命化の推進についての調査を行った。

※ この報告書は收支報告書に添付してください。

令和元年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党
議員名 加藤 和彦



調査・研究テーマ	活動内容
○産業振興	○西部地域仙山連携強化
○仙山連携の強化	○地域街づくり
○農産業の振興	○機能集約型都市構造の強化
○豪雨・防災対策	○地域・町内会・各種団体、仙台市域内外における地域活性化対策など、現地調査やヒヤリングなどを行い活動。
○有害鳥獣対策	
○区役所機能強化	
○地域経済対策	
○教育環境対策	
○スポーツ振興	
○感染症対策	

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和元年度 政務活動報告書

会派名 自由民主党

議員名 菊地 崇良



政務活動テーマ	活動内容
<p>【全般】</p> <ul style="list-style-type: none">◇ 憲法・地方自治関連法◇ 國際法・国連◇ 危機管理<ul style="list-style-type: none">・ 災害救助法・ 原子力災害対処・ 広域避難・国民保護・ 災害時支援・受援・ 豪雨災害対応・ 感染症対策◇ 財政運営◇ 契約◇ 都市運営・経営◇ 復興交付金等◇ 人材育成・労務・働き方改革◇ 行政組織（体制・態勢）◇ 文書管理◇ 監察◇ 広報・広聴◇ まちづくり政策◇ 地方創生・国家戦略特区◇ 生活再建・防災集団移転◇ 交通・治安（安全・安心）◇ 区政・文化スポーツ振興◇ 市民活動◇ 法定受託事務「自衛官募集」	<p>左記の全般、定例会等ごとのテーマについて、継続的、或いは都度に下記活動によって調査・研究及び研修等を実施</p> <ul style="list-style-type: none">○ 調査◇ 実視<ul style="list-style-type: none">・ 市域内における各政務テーマに係る現場進出による状況確認・調査・ 必要に応じ、市域外の政務テーマに関連する先進事例等の状況確認・調査◇ 公聴<ul style="list-style-type: none">・ 地域住民、自治会、企業、学校・研究機関、その他各種団体等からの直接、または電話・書簡・I C T等による聴取・ 訪問、または小職事務所来訪による市民等相談受け・ 地域、自治会等での市政報告会、説明会等における市政情報の提供と意見聴取（双方向型の意見交換・討議を含む。）・ 意見聴取ハガキ（市政報告誌等に添付）による聴取・ 各種通信手段（電話、I C T（H P、E-mail、インターネット通話・会議などによる投稿受け等）による意見聴取

- ◇ 高齢者介護・保健
- ◇ 障がい者支援
- ◇ メンタルヘルス
- ◇ 保育園・幼稚園
- ◇ 児童相談・保護支援
- ◇ 環境保全・震災廃棄物対策
- ◇ 産業振興・新エネルギー
- ◇ 農業振興・T P P・E P A
- ◇ 観光・国際交流・経済活性化
 - ・ オリ・パラレンピック
 - ・ 仙台港・仙台空港
 - ・ リノベーション
 - ・ 台湾・タイ直行便
- ◇ 都市計画・区画整理
- ◇ 地下鉄東西線・公共交通
 - ・ 立地適正化と地域交通
- ◇ 道路・橋梁
- ◇ 公園・緑地化・水系保全
- ◇ 教育行政・新地方教育法
- ◇ 総合教育会議・教育の大綱
- ◇ いじめ・不登校・体罰等問題
- ◇ 教科書採択の手続き
- ◇ 教職員指導監督・管理
- ◇ 小中学校及び地域連携
- ◇ 生涯学習・P T A活動
- ◇ 社会教育施設・運営
- ◇ 選挙管理・事務
- ◇ 下水道・農業用水・河川
- ◇ 水道・ガス・交通事業
- ◇ 水源地保全
- ◇ 病院施設・経営・感染症対策
- ◇ 消防・救急ヘリコプター等
- ◇ 広域連携
 - ・ 政令指定都市
 - ・ 東北中核市等基礎自治体

- ※ 公共・公益性、公平性、特異性（緊急性等）を踏まえた時期的優先順位に留意
- ◇ その他
- ・ 文献・書籍、機関・研究誌、I T等による情報収集
 - ・ 政経・教育セミナー、研修会等への参加による調査
 - ・ 本市市議員及び国会・他都市議員との情報収集・共有・意見交換
 - ・ 本市当局及び政府・他都市当局等からの情報収集・共有・意見交換
- 研究
- ・ 実視、公聴、文献・書籍、機関・研究誌、I C T等により収集した情報に基づく研究
 - ・ 地域住民、自治会、企業、学校・研究機関、その他関係団体及び各級議員・行政機関等との意見交換・討議等による研究
 - ・ 政経・教育セミナー、研修会、大学機関における研究
- 市民に対する市政に係る情報提供・説明及び市政参画意識啓発のための講演・講話・広報・発信
- 関係省庁・国會議員への陳情・要望や情報交換・意見交換等による法律改正、制度設計・予算配分・事業化の促進
- ※ 広範多岐にわたりこれまでにない速度で激変する国及び地域社会の動向に即応するため、前述の各手段を適切に活用するほ

- ・ 仙台・名取市等隣接市
 - ・ 被災自治体への支援
- ◇ 地方分権・大都市制度

か、政務補助員、アルバイトにより政務活動を効果的・効率的に補佐させつつ、ボランティア等のご協力を得て業務を遂行する。

【参考】

仙台市議会 H P 「会議議事録」

<http://www.city.sendai.miyagi.dbsr.jp/index.php#/detail>

仙台市議会「インターネット議会中継一自由民主党 菊地崇良」

http://www.sendai-city.stream.jfit.co.jp/?tpl=speaker_result&speaker_id=165

菊地たかよし公式ウェブサイト

<https://www.kiku-taka.jp/>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和2年4月1日

令和元年度後期政務活動報告書(会派内用)

(令和元年8月28日~令和2年3月31日)

会派名自由民主党

議員名松本由男



政務活動テーマ	活動内容
1 総合的に危機管理ができるまちづくり	主に、次の視点により住民との意見交換、情報収集及び視察・研修等を行い、議会活動等に反映した。 (1) 自助・共助が機能するコミュニティーづくり (2) 耐震・耐火化・空き家対策の推進 (3) 平素から顔の見える災害時要援護者の地域見守りシステム構築 (4) 被災者により沿った心の復興支援の強化 (5) 避難所運営等の核づくりの充実
2 出産・保育・教育の充実したまちづくり	(1) 地域一体となった出産・育児のための環境づくり (2) 待機児童の解消と質の向上 (3) 段階的なキャリア（職業感）教育の推進 (4) 特別支援教育環境の充実 (5) 保育及び教育現場の負担軽減
3 子ども・高齢者・障害者にやさしいまちづくり	(1) 児童虐待未然防止、早期発見のための仕組みづくり (2) 高齢者・認知症の地域見守りのための仕組みづくり (3) 待機高齢者の解消スピードアップ及び成年後見制度の普及 (4) 障害者の日常生活・移動支援の拡充 (5) 福祉現場の負担軽減
4 雇用が持続するまちづくり	(1) 若者から高年齢者まで生涯にわたり活躍できる職場環境づくり (2) コンパクトシティ化（職住近接）による仕事と生活の調和の推進 (3) 農商工連携による第一次産業の発展 (4) 第三次産業（サービス）の効率化 (5) コンベンションシティ化（人・物・情報等の交流の場）の推進
5 潤いのある生き活きたまちづくり (議会改革は割愛)	(1) 市民参加型の歴史・文化・国際観光案内人の育成 (2) 生涯にわたり学び、スポーツのできる環境づくり (3) ドーム型施設の誘致・整備 (4) 地域に伝わる伝統芸能・祭りの再生 (5) 「まちなか田舎」を大切にする環境づくり

※ この報告書は、収支報告書に添付してください。

令和 元 年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 菅原正和



政務活動テーマ	活動内容
仙台市の市政広報、並びに質問の報告並びに広報	市政報告書の発行 第13号、第14号を発行し市民に幅広く広報した。
美術館移転問題、民間活力による事業手法の調査	前川國男作品の福岡市美術館の視察 PPP,PFI の手法により建設された福岡市科学館を視察し、実際の事業費圧縮との方法を視察し市政に反映させる。
中心部再開発事業について、音楽ホールの建設について	熊本桜町地区のバスターミナルを中心とした再開発、熊本城ホールを視察し仙台市の中心市街地再開発の参考とする
議員勉強会参加で資質を高める	勉強会参加で、議会質問のヒント物の味方の多面化を図ることができている。

※ この報告書は收支報告書に添付してください。

〔別記様式第3-1号〕

令和元年度政務活動報告書（会派内用）

会派名　自由民主党

議員名　佐々木 心



政務活動テーマ	活動内容
○投票率向上	◇期日前投票所の拡大は投票率向上に必要であり、当選時より各自治体の取り組みや実現可能に向けて調査研究を行った。
○公用車のドライブレコーダー設置	◇昨今のあおり運転トラブルや高齢者の運転過失により事故が多発していることを重く受け、他自治体でも公用車のドライブレコーダーの設置が進んでいる状況を踏まえ設置要望と可能性について調査した。
○JR長町駅東口ロータリー改善	◇JR長町駅東口のロータリーについて乗降場所の長時間駐車や路線バスの運行を妨げていて改善の要望を多くの方から要請があり、現地を定期的に調査して各団体や地元町内会と連携し現実可能な改修要請のための調査研究を行った。
○野球場整備	◇市内野球場の現状調査を行った。特に太白区の整備状況は他区に遅れているので、鈴取球場の整備状況を調査し大規模改修に向けて使用団体との意見交換を行った。また、河川グランドに設置してあるトイレ改修整備について他自治体の現状を確認して調査を行った。
○子どもの室内での遊び場整備	◇子育て世代の要望として遊び場の新設整備は多くの方から意見が寄せられ、本市の現状と白石市にある「こじゅうろうキッズランド」の視察を行い、調査研究を行った。
○秋保地区の諸課題	◇二口林道開通後の課題と有害鳥獣被害、秋保地区に新設予定の特別支援学校、秋保総合支所の窓口改善、秋保地区の観光についてそれぞれの関係団体と意見交換と現地視察を行い、市政報告書を作成し本市の取り組みについての広報活動を行った。

○修学旅行先としての台湾	◇仙台市と交流促進協定を提携してしる台南市に語学力の向上、思考、見聞を深めるために台湾への海外修学旅行の実施可能性について調査研究を行った。
○青葉城の魅力発信	◇継続して調査している青葉城観光施策について近隣の道路交通量調査の結果を受けて今後の整備について調査研究を行った。

※この報告書は收支報告書に添付してください。

令和元年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 **自由民主党**

議員名 高橋 卓誠 

政務活動テーマ	活動内容
<ul style="list-style-type: none">・繁華街における客引き対策について・観光施策について・木材利用推進について・歴史、文化の再興について・歴史資源の活用について・SDGs 施策について・北朝鮮拉致問題について・無電柱化について・教育環境の実態調査と改善について・各地域及び町内会の実態調査・商店街の在り方について・地域コミュニティーについて・地域防災について・子育て環境の拡充について・地域資源の保存、充実について・災害緊急対策について・地域公園の在り方について・子どもの遊び場整備について・(仮称)子どもセンターの整備	<p>市政に関する市民からの要望・意見を聴取し、現地調査、実態調査を行い、関連局局長、部長、課長や職員と懇談し、また、議会、委員会、調査特別委員会等で発言し、問題解決に努める。新聞、インターネット、専門書や資料、また有識者からの意見聴取を行い研究し、仙台市政に生かせる施策等を提言、提案を行う。</p> <p>問題事例や施策については他都市事例も現地調査や実態調査も行う。</p> <p>仙台市民の安全で安心な暮らしができ、心から豊かになれるよう、市民と行政の橋渡し役を行う。</p>

※ この報告書は收支報告書に添付してください。

令和元年度政務活動報告書

(令和元年8月28日~令和2年3月)

会派名 自由民主党
議員名 渡辺 博



政務活動テーマ	活動内容
○財政	○地方財政と政府政策との関係性、「新三本の矢」地方創生広域連携・公共施設の集約化・複合化、歳出の削減効果 ○公営企業の効率化 ○市債の独自発行の可能性
○経済活性化	○自治体の経済政策の比較検討、本市の採用すべき政策の調査 ○外国資本の導入の可能性
○復興の取組	○国と自治体との関係、官民連携の在り方調査
○まちづくり	○人口減少とまちづくりに関する調査 ○市民協働の可能性と陥落
○子育て支援	○子育て支援制度と自治体行政 現行制度の概要と新制度の概要の関連性、利用者側から見た新制度の在り方、市町村議会の課題と事業計画の在り方、乳幼児医療制度の充実 ○切れ目のない子育ての検証
○議会改革	○地方分権改革と地方議員の地位、議員の報酬の在り方、議員の役割と活動の活性化 ○議員権能の強化と市民福利の向上
○防災危機管理	○地方議会の役割、東日本大震災と議会、危機管理のフェーズ、事前対策、復旧時の対応、防災対策基本条例(継続)について、ミサイル対応、国民保護法と自治体 ○震災時の議会の在り方の検証
○議会改革	○議会の政策立案機能、公職選挙制度の研修と充実 ○市民の議会理解の促進と権能の拡大
○高齢者政策	○高齢者施設における CAPP(動物介在活動)の効実態調査、仙台市の政策への実現性の調査 ○減少傾向にある老人クラブの活性化策調査、地域貢献 ○高齢者の社会参加 ○利用活性化政策、宮城野図書館利用実態調査、仙台メディアパーク図書館視察、メディアパークの検証と今後の可能性

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活動内容
○図書館行政	○蔵書の管理と市民要望への対応
○市有地の有効利用	○市有地の有効利用と施設の複合化の効果と問題点、市民サービスの在り方（公園の利用）
○公文書の管理と利用	○先進都市公文書館視察。基礎調査の上での本市での活用 ○公文書の管理と活用
○高齢者と生涯スポーツ	○ダンス、合気道、ソフトテニスにおける高齢者の実態調査と意見聴取、政策立案者との協議と実践
○教育	○教育再生に関しての方策調査、標準学力検査の検証と活用、
○自治体予算の在り方	○教職員の役割の認識と実践 ○青少年の健全育成、地域協力の確保策の検討
○政務調査費	○予算の考え方、歳入歳出のポイント、財政診断のノウハウとこれからの中体財政運営について継続調査
○地域包括ケア	○政務活動費の再検証と制度の在り方、関連条例の見直し等
○国民健康保険制度	○評価と充実
○公園整備と利活用	○地域包括ケアシステムの市民理解と行政の役割認知症対策調査、地域団体との連携の在り方
○介護保険の現状と自治体の役割（研修）	○国民健康保険制度の理解と今後の運用について ○制度運営の限界と可能性
○自治体財政研究 継続	○公園空白地における整備手法の研究 PPFI ○時代の変遷に対応した公園法の在り方についての調査
○経済活性化	○自治体リーダーの在り方と評価 ○自治体財政分析 ○人口減少社会の地域経営
○安心安全のまちづくり	○日本の地域再生に於ける米国型 TPP の活用の可能性 ○グラスツールと社会変革 (日本改革のうねりとその役割) ○地方財政にやさしい環境政策
○都市の在り方	○商店街の対策（振興、後継者育成、地域連携） ○新産業育成 ○未来型放射光施設の活かし方 ○起業と継続支援の在り方の研究
○市民協働	○防犯カメラ、一斉メールの運用の可能性。安心安全まちづくり基本計画調査
○綱紀	○風水害対策の具体的な取組みについて ○国土強靭化計画 ○国民保護法の実際の運用への取組み ○冬季の除融雪対策について ○警察署と交番の適正配置
	○仙台型大都市像の構築の検証（継続）、特別自治市の実現の方策
	○審議会の在り方、委員の選任の工夫

政務活動テーマ	活動内容
○人材育成	○朝礼の活用と効果 継続 ○公益通報制度の活用と運用について ○始業就業時間の見直しと効果
○働き方改革	○仙台市職員の人材育成、研修の在り方 ○海外研修の充実
○文化行政	
○新庁舎議会棟建設	○教職員を含めた働き方改革
○仙台駅東地区開発	○伝統文化振興 ○演劇振興 ○クラシック音楽振興 ○ジャズを始めとしてポップスの市民生活に与える可能 性と活かし方
	○音楽ホールの検討、県市の役割分担 ○城下町仙台のブランド構築の可能性
	○新庁舎議会棟の建設検討、市民利用の可能性の検討
	○定禅寺通りと新庁舎の一体的開発と活性化についての 考察
	○仙台駅東地区の総合的な活性化対策の研究 ○まちづくり協議会の可能性の検討

令和元年度務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 赤間次彦



調査・研究テーマ	活動内容
<ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある都市づくり ・障害者スポーツについて ・障害者施設について ・音楽ホールについて ・市庁舎建て替えについて ・地域ブランドについて ・市消防団応援事業所制度について ・都市整備 ・交通事業 ・相互交流事業について ・いじめ問題 ・震災関連文書の公開について ・認知症初期集中支援推進事業について ・パークゴルフ場の開設・利用・整備、運営 経緯体、利用者の反応等の調査 ・地域交流まちづくりセンターについて ・施設の指定管理と運営状況 ・幼児教育 ・シティセールス ・インバウンド、アウトバウンド ・選挙事務手続きについて ・国際姉妹都市交流について ・経済成長デザインの見直しと次期計画について ・2025問題 ・安心安全なまちづくり ・高齢者の労働参加について 	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査 ・資料収集 ・関係者からの聞き取り ・先進事例の調査 <p>定例会終了後等に議会通信（広報誌）を作成しており、市民や各種団体等に配布している。</p> <p>研究テーマや、時事的な問題等について市民や各種団体への訪問調査、懇談会の開催や参加を重ねて広報広聴活動を行っている。課題や問題点などを抽出し、議会の場での議論や要望、提案活動、働きかけなどを行っている</p>

- ・政令市の権限について
- ・付加価値の高い都市農業づくり
- ・地球温暖化対策
- ・台風19号災害復旧について
- ・企業誘致と雇用
- ・次世代放射光施設整備について
- ・学校施設内の整備について
- ・電力調達、電力契約について
- ・循環型社会について
- ・豊かな農業施策を確立し、食の安全について
- ・豊齢者・子育て・障害者の支援について
- ・市民待望の文化・スポーツ施策の充実について
- ・教育の充実について
- ・その他

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和元年度年政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 佐藤正昭



調査・研究テーマ	活動内容
<ul style="list-style-type: none"> ・震災復興について ・震災メモリアル事業について ・集団移転跡地利活用について ・再開発事業について ・安全、防災対策について ・医療施策について ・高齢者施策について ・幼児教育について ・子供医療費助成 ・待機児童について ・災害時における政令市権限について ・非常用電源について ・観光振興について ・世界的なイベントの誘致について ・子育てにやさしい街作り ・企業誘致 ・就労支援について ・中心市街地の活性化対策について ・音楽堂、文化ホールについて ・より良い保育所の運営について ・市役所の建て替えについて ・スポーツと街づくりについて ・次世代の農業施策について ・文化振興策について ・都市間交流と街作りについて 	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査 ・資料収集 ・関係者からの聞き取り ・先進事例の調査 ・その他 <p>(他都市視察)</p> <p>令和元年9月17日（火）（日帰り）</p> <p>出張先：千代田区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルグリッドについて ・電力調達について ・電力発送電について ・クリーンエネルギーについて ・環境施策について ・その他 <p>令和元年10月7日（月）～8日（火）1泊</p> <p>出張先：衆議院議員会館（東京都）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・震災復興のその先について ・森林活用と森林環境税について ・環境とエネルギー施策について ・仙台駅東口開発促進について ・都市開発事業について ・その他 <p>令和元年10月9日（水）～11日（金）2泊</p> <p>出張先：別府市、大分市、福岡市、久留米市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどものための屋内遊戯施設について ・パブリックビューイング施設について ・都市内公園の有効活用について ・新電力と環境に良い電力について ・交流人口の拡大について ・その他

- ・いじめ問題について
- ・仙台市のリーダーシップについて
- ・未来型の環境施策について
- ・八木山動物公園の将来像について
- ・仙台駅前、東西の開発について
- ・より良い区役所制度について
- ・公民連携施策について
- ・国と仙台市の役割分担について
- ・森林環境税について
- ・仙台とタイ、台湾との交流促進について
- ・企業型保育事業と仙台市との関係について
- ・新電力と仙台市の関係について
- ・公共施設、学校施設への太陽光発電導入について
- ・東北全体の発展と仙台市のハブ機能について
- ・中心市街地の活性化と街づくりについて
- ・インバウンド施策について
- ・児童生徒の学力向上策について
- ・学校の建て替え施策の促進について
- ・新型コロナウィルス対策について
- ・学校設備環境について
- ・その他

令和元年11月6日(水)～8日(金) 2泊
出張先：武雄市、福岡市

- ・水害被災地視察
- ・こども図書館
- ・武雄市（市長と懇談、議会事務局長と懇談、福祉課長と義援金関係について意見交換）
- ・博多旧市街プロジェクト、インバウンドについて
- ・その他

令和元年11月27日(水)～29日(金) 2泊
出張先：四日市、大阪、東京

- ・環境エネルギーについて
- ・梅田再開発について
- ・街づくり、賑わいづくりについて
- ・クリーンエネルギー、太陽光、風力発電、電力調達について
- ・ひと・まち・しごと創生について
- ・仙台のタベ
- ・その他

令和2年1月29日(水)～30日(木) 1泊
出張先：東京 衆議院議員会館、西新宿(民間)

- ・仙台駅西口開発について
- ・都市計画について
- ・医療政策について
- ・インバウンドと経済状況について
- ・木材利用促進について
- ・その他

令和2年2月1日(土)～4日(火) 3泊
出張先：福岡、北九州、久米島

- ・インバウンドの取り組みについて
- ・宿泊税について
- ・久米島との観光交流、物産交流について
- ・パークゴルフについて
- ・楽天キャンプ地との関係人口拡大について
- ・食物アレルギー対応について
- ・キャンプ地のボランティア
- ・その他

令和2年2月5日（水）～6日（木）1泊

出張先：東京 福岡

- ・高齢者施設運営について
- ・青葉区上杉の施設について
- ・新科学館の展示内容について
- ・新科学館の運営について
- ・その他

令和2年3月18日（水）～19日（木）1泊

出張先：東京 衆議院議員会館

- ・食品リサイクルについて
- ・コロナウィルス対策について
- ・温暖化対策、地球環境について
- ・下水道汚泥処理について
- ・その他

研究テーマについて市民や各種団体への訪問調査、懇談会の開催や参加を重ねて広報広聴活動を行っている。課題や問題点などを抽出し、議会の場や日々の政務活動の中で役所の皆さんと意見交換や議論をし、要望、提案活動、働きかけなどを行っている

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和元年度政務活動報告書（会派内用）

所属会派名 自由民主党

議員名 鈴木 勇治



政務活動テーマ	活動内容
ポスト復興の市の発展方策 ・中小零細企業の経営復興 ・起業力の回復 ・道路等生活環境の復旧促進 ・市民生活関連の復興以後の在り方 ・災害時避難訓練等の在り方 ・地域コミュニティ組織の連携強化	・道路、住宅地等の被災現場の調査を繰り返し、進捗状況の確認を実施した。 ・復興事業完了後の土木建設業及び関連業界のヒアリングや工事発注の方法などの課題について意見聴取を行った。 ・中小零細企業の経営力の復旧復興に關じ、また雇用の状況についてヒアリングと意見聴取を行った。 ・各町内会や各種団体の会合等に参加し、震災からの復興、防災計画、高齢者施策、スポーツ振興策、医療行政、子育て施策等々の生活関連施策について意見聴取と情報収集を繰り返した。 ・避難所設置と運営の計画について町内会、学校からのヒアリングと意見聴取を行った。
行財政改革 ・国からの災害関連予算の獲得及び市民生活関連予算の十分な確保 ・公営企業の活性化 ・税財源の確保と財政健全化	・行財政改革の進捗、予算の状況、財政の健全化、職員のモチベーションの向上等々について市役所内各課を訪問調査、ヒアリングや意見聴取を行った。
農業振興と基盤整備（農業を基軸とした都市づくり） ・環境に負荷の少ない農業と有機農法、自然農法との経営可能性 ・持続可能で生活の成り立つ農業経営	・実行組合等や各農業者との意見交換や意見交換を行った。特色ある生産物の摸索、新しい栽培方法等の研究採用による特色ある農業づくりの調査、農業施設の現地調査を行った。 ・農業を基軸とした限界集落からの脱却方策について研究。坪沼地区での活動実践
スポーツ振興と健康づくり スポーツイベントによる活性化 東京オリンピックの活用によるスポーツ振興	市民スポーツのあり方や本市スポーツ施策、施設の在り方に対する調査研究を行った。（女性スポーツ団体、高齢者スポーツ団体、小中生のスポーツ団体の活動団体の訪問） ・スポーツの国際・全国大会誘致の促進について調査

<p>交流人口の増加策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北各県主要都市との差別化策と特徴のある街づくり ・観光施設の充実と発掘 ・観光とまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツビジネスの振興と観光関連産業との連携策 都市間交流を強めるために都市魅力の作り方、交通網市内の基幹交通軸の延伸を進めるべく活動。
<p>環境とごみ問題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷低減策の充実の働きかけを行った。 ・家畜糞尿、食料品の食べ残し、農業生産物等のメタンガス化施設の普及、坪沼地区での可能性を調査した。また学校給食センター食用廃油の活用策を展開した。
<p>高齢者介護基盤の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の入所施設の整備促進を進める。 ・介護事業者の団体及び介護を続ける家庭等の訪問調査を行い、各事業者と連携の上、当局に要望活動を行った。 ・高齢者、障害者等の食事自立支援サービス事業の充実・・・事業者の調査を行い当局に改善を求めた。
<p>子育て支援策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療費助成制度の充実 ・幼稚園の積極活用 ・家庭保育福祉員の集合体によるミニ保育所設置 ・放課後児童クラブの事業の充実 教育施設の充実（小中学校） 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園や無認可保育園と連携をはかった待機児童対策を進め、子育てをしやすく、働きやすい保育サービスの拡充を求めた。
<p>大都市制度の在り方及び地方都市の権限の拡充</p>	<p>老朽化した学校施設について状況調査し早急な改善を求めた。</p>
<p>議会改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開かれた議会のあり方 ・市議会のICT化 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民ニーズに的確に応え、市民にとってより充実したサービスを提供していく為には、権限、財源をもつことが不可欠である。また早急な復興に向けては、スピード感も欠かせないこともあり、指定都市市長会で検討を進めてきた特別自治市を含め、新たな大都市制度実現に向けて市民の議論を喚起し積極的に取り組んだ。 ・開かれた議会の在り方についての進化について、また議会のICT化の進捗について、他市議会との情報収集、必要性の懇談を行った。

都市交通施策と基幹道路の安全確保
交通弱者対策と狭隘道路の安全確保

- ・交通安全施設業協同組合との勉強会や懇談会を重ね現状と改善策を市当局に提言した。
- ・狭隘道路の改善について、土地調査士の活用について同協会会員との勉強会に参加
- ・通学路の安心安全対策の徹底を求め、現場調査、学校や保護者のヒアリングなどを行った。

台風 15 号の被害に関連

- ・国からの予算獲得
- ・農業基盤の被害復旧
- ・道路等生活環境の復旧促進
- ・各種支援策の円滑な導入
- ・風水害時の避難計画と避難所の在り方

被害個所の調査、被害者からの聞き取りを行い、農業施設生活施設のいち早い復旧を求めた。

新型コロナ感染症の蔓延に影響される中小零細企業の経営状況の影響

市民生活の自粛による経済影響が深刻となることから訪問ヒアリングを行った。今後の支援策などの意見を聴取した。

令和元年度政務活動報告書（会派内用）

所属会派名 自由民主党

交付対象議員名 西沢 啓文



政務活動テーマ	活動内容
1. 観光施策について	国内外の観光客の仙台への誘客に向けての方策について調査・研究
2. スポーツ施設の整備について	民間活力導入も含め、更なるスポーツ施設整備を進めることで、市民のスポーツ活動をより活性化する方策について調査・研究
3. 中心市街地の再整備について	中心市街地の再整備に向けてビルオーナー等へのインセンティブを設けることでその促進を図る方策の調査・研究
4. 空き家対策について	現在特に大都市においてそのニーズが高まっている、入居予定者によるリノベーションを推進し、その有効利用を図る方策について調査・研究
5. 農業振興策について	農業振興に向けて、6次産業化への方策について調査・研究

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活動内容
6. 高齢者等の安全・安心の確保について	心身に不安をかかえる独り暮らし高齢者や重度の身体障害者の安全・安心確保策について調査・研究
7. 仙台港の利用促進について	仙台港の管理に本市がより積極的に関わることにより、この周辺への関連産業集積とそれによる雇用の促進を図る方策について調査・研究
8. 仙台空港の利用促進について	民営化後の仙台空港の利用促進に向け今後本市がどの様に関わることが必要かについて調査・研究
9. 物流拠点の機能強化策について	JR貨物ヤード移転に伴い、その周辺も物流拠点としての整備を推進することで、東北の物流の一大集積拠点として機能するための方策について調査・研究

令和元年度政務活動報告書

所属会派名 自由民主党
議員名 野田 譲



政務活動テーマ	活動内容
○仙台駅前と定禅寺通りについて	<ul style="list-style-type: none"> ・土地の高度利用を図り、優良な市街地の再整備を行う有効な手法等及び来仙者の第一印象を決める歩道等の整備や『歩いていて楽しくなるような』仕掛け等、回遊性のある街づくり等、優良な市街地に再整備していくべく有効な手法などについて調査及び研究
○市内中心部の活性化について	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽建築物の割合が高まってビルの更新が進まない、建築費の高騰、賃料の低迷による収益性の悪化などに対する建替え促進助成金制度等の具体的反応や反響等の調査
○東北大学兩宮キャンパス跡地	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設の開業で懸念される周辺道路の渋滞対策、大規模マンション建設等に伴う小中学校の児童生徒の増加予測等に関する調査研究
○施設の老朽化対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用状況、地域のバランス等を考慮した優先順位、施設機能が大きく低下する前に改修する計画保全等について調査及び研究
○人口減少を見据えた取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> ・東北のダム機能を有する施策。ハード面のインフラ整備、ソフト面における経済・福祉、教育文化における魅力の創出等の調査及び研究
○卸売市場の老朽化	<ul style="list-style-type: none"> ・移転から45年経過し老朽化が問題となっているが、仙台中央卸売市場は生産から消費までを牽引していく東北の中核的拠点である。本市のみならず東北全体における生鮮食料品流通である。 今後の再整備について、現在の場所への建替え、または移転も含めた整備について調査及び研究
○街路樹の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・杜の都仙台の更なる進化のため、理想的なインフラの維持更新のあり方など、市民の安全・安心の確保を考慮し、街路樹の樹木の撤去など適正な維持管理についての調査
○財政問題	<ul style="list-style-type: none"> ・財源確保と財政規律の現状について調査・研究
○いじめ問題	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラー等、計画的な人員拡充、いじめ対策専任教諭・児童支援教諭の拡充等について引き続き調査研究
○待機児童対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・保育基盤の整備推進、認可保育所の定員拡充、入の枠の拡大等、引き続き調査・研究
○子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援制度と自治体行政、乳幼児医療の拡充に向けた調査
○その他市政全般	<p>※上記調査項目等継続的に調査及び研究 ※各種団体、仙台市地域内外における地元活性化対策など、現地調査やヒヤリングなどを行っています。</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください

令和元年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 庄司俊充



調査・研究テーマ	活動内容
<p>自然災害に関する課題</p> <p>東日本大震災に関する課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域経済の振興、産業振興政策 ・地域のふれあいと活性化 ・自己、地域、行政、民間の防災対策について ・未来に向けた災害時の対応（教育の中や地域などで受け継いでいく教訓） ・障害者の社会参加の就労支援体制 ・介護予防と介護支援の充実 ・高齢者の健康づくり（生涯学習や市民農園など） ・子育て支援施設、制度の充実 ・災害時の対応（要介護者、未就学児等支援が必要な方への在り方） ・環境への負荷の少ない都市づくり ・水、緑保全の対策推進 ・個性ある新産業の創生 ・にぎわいや豊かな生活文化をつくる産業の振興 ・屋上緑化 ・泉ヶ岳の活用のあり方 ・産業誘致 ・休耕田の利活用、市民農園の拡充 ・市街地の賑わい活性化 	<p>日本列島をも大きく包む見たことのないような台風（台風19号豪雨災害）が発生し、以前の関東・東北豪雨から数年しか経っていないにもかかわらず前回被災した箇所が再び被害にあっていました。災害復旧は原形復旧といいますか、災害復旧は従前の効用を復旧するものであって、単なる元通りではないこと、再び同様の発災があっても破壊されないための強化策や被害軽減策も必要であるということ、農業被害箇所の早期再開について一般質問いたしました。</p> <p>災害時の在り方を行政、民間、地域、個人で常態的に意識しなければならない。このことから防災意識啓発に関する広報の在り方など当局へ提案し、加えて地域団体などでも災害時の課題について情報提供している。</p> <p>本市の森林資源管理と民間林業者の育成取り組み、所有者不明の林地問題と手続きの簡素化、地元木材の積極的活用、人手不足や働き方改革への取り組み、経済活性化と交流人口の拡大戦略、部活動指導員派遣制度と待遇の確保、高齢者福祉施設との連携や協力体制や救急救護に備える、鳥獣害被害と解体保管施設について、幼児教育、保育の無償化の検討について、いじめ防止などの対策について定例会や委員会等で質問を行っております。</p> <p>地域や各種団体への聞き取り・現地調査や陳情要望等に関しても当局他、議会や委員会の質問等で行った。</p> <p>研究テーマについて市民や各種団体への訪問調査、懇談会の開催や参加を重ねて広報広聴活動を行っている。課題や問題点などを抽出し、議会の場での議論や要望、提案活動、働きかけなどを行っている</p>

- ・人にやさしいまちづくりについて
- ・農業振興策について
- ・新産業創出について
- ・観光振興について
- ・地方創生、一億総活躍社会実現に向けた取り組みについて
- ・地方創生を見据えた今後の地域経済活性化事業の展開について
- ・仙台市内パークゴルフ場の新設整備
- ・農地の有効活用と農と食の連携
- ・スポーツツーリズム
- ・いじめ問題
- ・商店街活性化事業について
- ・外国人観光客誘致について
- ・まちの魅力の発信、広報について
- ・2025 問題
- ・東京 2020 オリ・パラリンピック
- ・高齢者や子供を地域で見守る環境づくり
- ・8050 問題
- ・引きこもり、自死問題
- ・ゴミ減量
- ・地元産木材の積極的な活用
- ・音楽ホール、文化施設について
- ・その他

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和元年度政務活動報告書

所属会派名 **自由民主党**
議員名 **岡部恒司**



政務活動テーマ	活動内容
○道路施設の老朽化について	仙台市内道路・橋梁・老朽化の現状・具体的な対応策、今後の計画等調査
○新設道路整備	都市計画道路整備計画の現状・進捗、今後の具体的な取組み、新設の可能性、国の対応と考え方
○地域（生活）道路の整備	大規模震災・津波以外の大雪・台風等による災害対策、廃止された都市計画道路地域や危険区域内の安全安心確保のため、道路・歩道整備の必要性等の調査
○東北77市連携の推進	東北連携による、経済・観光・防災減災等の取り組み現状、今後の計画、課題、東北人の意識調査
○防災減災先進都市	被災経験地として被災他都市への支援策、全国へ情報発信の方法、意識調査
○防災協定	他都市及び議会と協力、情報交換しながら、推進・提言
○地元企業育成	地元企業の具体的な要望、支援策等の調査
○高齢者社会の福祉対策	一人暮らし高齢者世帯、高齢者夫婦世帯の増加、認知症高齢者の増加により、地域特性にあった生活支援サービスや見守り等サービス提供の必要性を調査
○シティセールス	東京事務所をシティセールスの拠点にする為の課題可能性、必要性の調査
○分煙の更なる推進	喫煙する人、しない人の共存を目指す施策の研究 ☆上記項目等、継続的に調査研究 ☆その他、各種団体、仙台市内における地元活性化対策等、調査やヒアリングを行い活動

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和元度政務活動報告書

(令和元年8月28日～令和2年3月31日)

会派名 自由民主党
議員名 跡部 薫



政務活動テーマ	活動内容
跡部 薫	
A) 災害対応、地域防災減災の推進	A) 台風・ゲリラ豪雨・大雨災害による土砂崩れ、地滑り・宅地被害対策促進、大規模地震対策、災害対応力向上策等
B) 自主防災活動、自助・共助・公助など、災害に対する備えなど防災力向上策、災害対応法制の整備	B) 自主防災組織支援策や自助・共助・公助の促進等、災害時の各種情報伝達手段の研究、提言 災害救助法の改正と政令市の救助権限拡充
C) 高齢者福祉、地域福祉政策	C) 地域包括ケアシステム、認知症予防、介護保険制度や高齢者福祉施設整備促進、人材確保、各種福祉施策充実策等
D) 地域医療政策、介護保険制度等施策	D) 介護現場への研究成果の実践、医師不足解消施策等、外国人材の雇用、介護現場での人材確保策調査等
E) 小中学校教育政策	E) 幼保小連携策、特別支援、学力推進教育、キャリア教育の促進、未就学児の発達障害児童対策、幼児教育推進、学校エアコンなど酷暑対策と指定避難所整備調査、提言
F) 地域コミュニティ再生・活性化策	F) 高齢化社会対策、地域連携策、町内会の活性化・人材育成、地域コミュニティ相互の交流促進、パークゴルフ場の誘致等
G) 生涯現役社会の推進	G) 団塊世代就労施策の促進、高齢者の生きがい創出等
H) 幼保連携、子供子育て支援策	H) 幼稚園・認定こども園支援策、各種子育て支援施策の充実、他都市事例の研究、認定こども園移行、幼保連携制度の推進等
I) 地域経済活性化	I) 農・商・工の連携策、新規事業促進策、地域イノベーション・各種地域産業支援策・交流人口拡大、観光連携促進等
J) 地域防犯対策	J) 地域安全策、各種防犯事業の促進
K) 都市機能・中心市街地活性化・都市景観政策	K) 中心市街地再生、リノベーション促進と公民連携のまちづくり、スマートシティ・エコシティの実現、都市景観策充実等
L) 都市交通・道路整備策	L) 地下鉄・バス等の公共交通結節機能促進、道路・橋梁の更新等社会インフラの整備・再生策等

M) 環境対策・ゴミ問題	M) 家庭ごみ分別促進、環境政策等、震災ガレキ対策等
N) 地方分権の推進策	N) 災害時の大都市へ権限移譲推進、特別自治市の研究、道州制の導入、東北振興策など地方分権施策の推進策
O) 議会改革、議会活性化策	O) 議会における政策立案機能推進、議員提案政策条例の取り組み推進、政務活動費の充実策、議会改革、議会広報・議会報告会など、透明感ある議会、活性化策の研究

※ この報告書は収支報告書に添付してください

その他各種団体、仙台市内における地元活性化対策・子育て支援策等、調査ヒアリングを実施

令和元年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 村岡 貴子 

政務活動テーマ	活動内容
○教育と福祉の充実 ・学校教育においてどの様な環境にいる子供も等しく教育を受ける権利がある	<p>・スクールカウンセラーやさわやか相談員の拡充を求めていた。また、スクールカウンセラーの相談方法もメールやラインなどを活用して出来るよう提案した。常に学校に相談相手がいる環境を実現するために求めた。また、地域への空き教室の開放も求め、周りに声を聴いてくれる大人がいる環境づくりの推進のため求めるとともに現状を多方面にわたって調査研究</p> <p>・ICT 教育を推し進めるために、各専門家の方々を訪問し具体的な内容の知識を得るとともに国にも赴き、必要な財源が確保できるよう活動した 令和2年から始まる入院児への遠隔教育を不登校児生徒・保健室登校などクラスに入れない子たちへの拡充も求めた。苦手意識のあるように思える教育現場へのモラル教育の支援なども求め、今後ネット環境が発達する中において適切に活用し健全な環境で生活できるよう取り組んだ</p> <p>・ひとり親対策の拡充 ・子供の貧困対策としてひとり親の支援策が重要と考える。特に養育費の確保は急務である。相談体制の強化や養育費の保証会社契約時の保証金支援に加えて、養育費の取り決めが出来ていない世帯にも支援が届くように求め、更に拡充するため調査研究</p>

※ この報告書は收支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活動内容
・障害をもつ子どもたちへの支援	<ul style="list-style-type: none"> ・色覚特性のある子どもの支援を求めた 検査の仕方や現状を把握し戸惑うことなく学校生活を送れるよう求めた
・出産から育児まで切れ目のない支援確保	<ul style="list-style-type: none"> ・新生児聴覚検査への拡充を求めた。国からの支援が拡充することを念頭に、現在宮城県の主導のもとに協議会を開き難聴児への支援を行っているが本市独自でもしっかりと対応するように求めさらに検査の費用の助成も求めるとともに調査研究の実施
・地域の足の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年から開始された産後ケア事業について、利用する側、提供する側、双方で改善要望があり、その解消に努めた。国からの予算措置があるなか本市としてまだまだ少ない実績をより拡充し、ケアが必要な方々が利用しやすくなる用の求めるとともに調査研究の実施
○防災減災への街づくり ・消防団活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・免許証の返納の気運が強まる昨今、大型バスが入り込めない地域に住んでいる方々の高齢化に対し、足の確保が急務だと考える。本市で2例ある地域交通の実績を引き続き継続できるように求めオンデマンドや乗合交通をさらに拡充しやすくするための支援の強化などを求めました。特に委員会立ち上げ方法や収支率の緩和を求めるとともに調査研究の実施 ・女性の活躍が増えている消防団には休団制度がなく生活の変化によっては一度退団をしなくてはならない現状を変え地域に根差した女性消防団員の確保のために休団制度を求めました。また、機能別消防団として女性消防団を新たに創設し消防団活動のより活性化を求めるとともに調査研究

<ul style="list-style-type: none"> ・消防隊の救急体制や大規模改修 ・新型コロナウイルス対策 ・気候変動適応法に基づいた雨水対策の街づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・救急車の到着遅延地域である小松島出張所の救急対応のできる施設への建替えを求める また、大規模改修した消防署について現状に則した改修であったか確認をし、万全な体制で活動できるよう求めるとともに調査研究の実施 ・新型コロナウイルス感染症対策として救急隊の体制を確認し、発熱が伴う患者の搬送への感染防止の対策を求めるとともに調査研究の実施 ・気候変動適応法では今後温暖化が見込まれる環境に従い、雨量の増加も見込んだ対策をするように策定されている。仙台市としても令和元年東日本台風の被害を繰り返さないためにも国の補助支援策も活用しながら先を見据えた対策を求めるとともに調査研究の実施 ・ハザードマップの改定やHP上でのアクセスの仕方が複雑なので市民の方々に素早く確実な情報が届くように求めるとともに調査研究の実施 ・大規模災害時の外国籍や旅行者に対して仙台駅前の避難対策を確認し確実の実行できるように求めるとともに調査研究の実施
<p>◆仙台市民が住みやすい環境となるように、多方面にわたり調査研究を実施し、的確かつ適切な情報・知識を得て 国、県などの施策や助成・補助を活用出来る様に取り組む。市民の声を受け止め活かして参るために聞口を広げ多くの方々に接し、情報発信する事に努めました</p>	

令和 元年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 **自由民主党**
議員名 千葉修平



政務活動テーマ	活動内容
仙台市の市政報告、並びに質問の報告並びに広報	市政報告書の発行 第一号を発行し、仙台市民に幅広く広報を行った。
仙台市が構想する「新音楽ホール」についての調査研究	北海道・札幌にて、複合施設「札幌市民交流プラザ」と札幌コンサートホール KITARA のヒアリングと視察。
グローバル化、都市間競争における仙台の在り方と地域経済活性化策の調査研究	川崎市臨海部国際戦略本部担当者と、京浜臨海部ライフノベーション政策、総合特区についての意見交換。NIRA フォーラム等各種フォーラムの参加。ぼくとう総研理事長、国会議員ら専門家との意見、情報交換等。外交政策センターセミナー参加。
介護保険の制度研究と要介護者の自立支援の調査研究。	介護施設「あしすと」の視察調査。川崎市健康福祉局長寿社会部介護保険課の担当者に自立支援の制度設計をヒアリング。
仙台市の図書館運営についての調査研究	東京・荒川区の公立図書館「ゆいのもり荒川」を視察、調査。
人口減少問題解決への調査研究	ぼくとう総研理事長との意見交換。実績を残した前武雄市長の樋渡啓祐氏の勉強会に参加、意見交換。

議員勉強会の積極的参加、資料調査等を通じた、政策、先進事例の研究と政策提言など。	◎「質問方法スキルアップ研修」 ◎「人口減少セミナー」 ◎「財政講座」
仙台市こども食堂運営の調査研究	こども食堂の視察、関係者との継続的な意見交換。
仙台市の児童虐待、発達障害の調査研究	仙台市児童相談所、仙台市南部発達相談支援センターの視察、調査など。
I C T企業の集積戦略、I C T教育の調査研究	一般社団法人宮城県情報サービス産業協会(MISA)、東北大学、堀田龍也教授のヒアリング、意見交換。
スマホが子供の学力に与える影響とルール作りの調査研究。	川島隆太・東北大教授のヒアリング、意見交換。

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活動内容

令和元年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党
議員名 内藤 良介



政務活動テーマ	活動内容
○台風19号や大雨による被害状況を踏まえた問題対策	○台風19号や大雨による被害地の視察をして地域の方々との意見交換を行った。 ○国の制度利用について国会議員に陳情・要望し意見交換を行った。 ○側溝清掃による浸水被害軽減のため、市の予算に負担をかけずに行う方法について市民の皆様や地元中小企業の方々との意見交換と調査を行った。
○地域交通の必要性について	○現在地域交通のある、坪沼地区・燕沢地区以外の地域において必要としている地域があるか市民の皆様と意見交換と現地調査を行った。 ○現在地域交通を導入しようと進めている市民の方と意見交換・現地調査を行い、問題を認識。
○ICT教育導入について	○東北大学の堀田教授にICT教育の重要性や必要性について意見交換を行った。 ○民間でICT教育に尽力頂いている企業の方とICT教育の現場での問題等意見交換を行った。

○若者の地元定着について	○地元大学生と地元定着の問題について意見交換を行い、要望等を伺った。 ○大手就活情報サイトの方と意見交換を行った。 ○地元中小企業の方と新規雇用の問題について意見交換を行った。
○自転車事故問題について	○地元大学生と自転車事故問題解決について意見交換を行い現地調査を行った。 ○杜の都の自転車プランの改定に当たり問題になっている事の調査を行った。
○教育問題について	○教育の問題点等について教育現場の方と意見交換を行った。 ○教科書の問題について専門的に行っている方と意見交換をし、調査を行った。
○地域問題として	○渋滞により緊急車両が通行できない道路について町内会の方と意見交換をし、現地調査を行った。 ○緊急車両が入れない住宅地について地域の方と現地調査をし、意見交換を行った。

令和元年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 田村 勝



政務活動テーマ	活動内容
○市内排水施設の管理について	◇台風19号により機能不全だった本市排水施設の周辺住民の影響を調査した。改善については住民説明会を行い意見交換を行った。
○教育環境の向上	◇学校の教育環境の向上のため地元学校関係者と意見交換を行った。特に築年数の長い学校施設についてはPTA等とも意見交換を行った。
○まちづくり	◇従来からの地域課題であるJR仙石線福田町駅バリアフリー化についての進捗を促した。また、今後の駅周辺を整備するうえで、他部署も連携したうえ、周辺の課題の解決も含め整備をすすめて頂くように協議を行った。
○道路、歩道、通学路の安全対策	◇小中学校の通学路を中心に補修や横断歩道の要望等の安全対策の対応を行った。
○ICT教育の推進	◇ICT教育については専門的な大学教授等と意見交換等を行ったり、他都市の進捗状況を確認した。また、本市小中学校でのICT教育の視察も行いながら、調査研究を行った。

※ この報告書は收支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活動内容
○東部沿岸部の復興について	◇津波被災地である本市東部沿岸部において現状の確認や地域住民の意見交換を行った。
○児童クラブ改善について	◇本市の課題のある児童クラブにおける改善のため、利用者の保護者と意見交換を行った。

令和元年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 **自由民主党**

議員名 猪又 隆広



政務活動テーマ	活動内容
○都市公園の整備と子どもの遊び場確保	・都市公園の再編や統廃合についての提言を行うとともに、本市の公園を子どもの遊び場として、遊具の更新や設置等についてヒアリングを行った。
○地域交通の充実	・交通局から今後のバス路線のあり方をヒアリングするとともに、今後ICTを活用した交通体系の活用を提言した。また、バス路線再編に関する地域住民との意見交換会を実施した。
○仙台国際ハーフマラソンの運営と今後の課題	・第30回を迎える仙台国際ハーフで大会を支えてくださるボランティアの方を表彰する制度の創設と、子どもの肥満防止の観点から親子マラソンの実施を問題提起。
○交通系ICカードの利活用とICカードを活用した子どもたちの安全対策	・本市のイクスカも全国相互利用サービスへの加入と電子マネー機能の搭載について提言。小児用イクスカを活用した安全対策についてヒアリング
○仙台市営バスの安全対策	・市営バスに乗車し、運転手のマナーやサービスを実際に確認するとともに、若手の運転手を中心に全国の先進的な研修制度の拡充、バスジャックやテロ対策への問題提起
○交通局におけるSNS対策	・ツイッターをはじめとするSNSを活用し、ふあろわーを増やすことで、適切な情報発信に努めていくことを交通局と意見交換。

○ガス局の経営基盤の安定に向けた取り組み	・仙台市ガス局港工場を視察し工場長からヒアリング、家庭用ガスの販売同様に、工業用ガスの販売拡充を行っていくとともに、家庭用燃料電池のエネファームの普及・販売台数拡充を提言。
○都市ガス防災対策強化事業	・ポリエチレン管の早期入れ替えとマッピングシステムの内容把握と導入時期についてヒアリング。
○災害時の諸課題と今後の SBL 制度の活用	・台風 19 号を受けて本市の内水氾濫への対応と内水ハザードマップの更新を提言、パソコンやスマホを持たない情報弱者や高齢者への情報伝達についてヒアリング、LINE や防災アプリの開発の提言、大学生等の若い世代の地域防災の担い手の発足のために、本市 SBL 制度の活用を提言。
○本市における子育てしやすい環境づくり	・地下鉄等で安心して子どもを連れて外出できるようベビーカーマークの更なる周知と地下鉄内の子育て応援スペースの設置を問題提起、母子健康手帳の補完的な役割としてアプリでの子どものデータの管理を提言。
○廃墟マンションとマンション管理組合の実態	・本市における分譲マンションの実態と管理組合や修繕積立金の徴収をしていないことで、将来的に廃墟マンションになるリスクを明らかにし、市民の安全性を確保するように求めた。
○スマートフォンによる脳過労と子どもの学力への影響	・本市で毎年取っているスマホ利用と学力の関係性を示したデータの活用と乳幼児がスマホに依存しない社会の実現に問題提起した。
○食品ロス削減とプラスチックごみに関する諸問題	・食品ロスの削減とプラスチックごみに関する調査のため、若林区にある今泉工場の現地調査を行い、工場長等からヒアリング等を行った。 また、内閣府が表彰している S D G s 未来都市への立候補を提言した。

○東京オリンピックに関連する本市のホストタウン	・本市がホストタウンになっているイタリア共和国の調査を行うとともに、市民向けイベントのアーモイタリアに登録した。
○仙台フィルハーモニー管弦楽団の運営と公演の充実	・本市で唯一のプロオーケストラである仙台フィルの演奏会に赴き、また、仙台フィルの事務局でヒアリングと現地調査を行った。
○地域防災リーダーの認知度向上と消防団との連携	・災害時の SBL の認知度向上について危機管理室と意見交換、消防団との連携で役割が違う両者だからこそ、常日頃の情報共有で有事の際に連携した活動ができるることを提言。

※ この報告書は収支報告書に添付してください。